

8. 「専門性」項目について

1	Q	「ICタグ等」の項目における追跡管理システムには、ICタグ以外にどんな方式がありますか。また、審査で確認することは何ですか。
	A	QRコード、バーコード等があります。 審査では、感染性産業廃棄物を容器ごとに追跡管理できるシステムが導入されている、または活用している状況を確認します。
2	Q	「容器の適正利用」の項目について、どのように現地審査をしますか。
	A	納品伝票等による容器の購入数、処理した実績数及び保管数を確認し、不適切な再使用がされていないかを審査します。